

	号外 昭和34年4月1日 第3種郵便物認可	定価1部2円	確定闘争ヤマ場！ 大型ハガキ署名 で、全職員が実感 できる賃金改善と 安心して働ける職 場環境を勝ち取る う！
		発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職員労働組合	

2022確定闘争③ 11.2地公共闘/11.4県職労 ヤマ場 人事課総括課長交渉 給与改定 遡及改定・年内差額支給実現を 通勤手当 燃油高騰反映、改悪提案押戻し！

岩手県地方公務員共闘会議（議長：佐藤工 岩教組委員長）は11月2日、県職労は11月4日、給与改定の早期実施、ガソリン価格の動向を踏まえた通勤手当額の改善、会計年度任用職員の一部賃金改善、人員確保、長時間労働の是正など、確定闘争における課題改善に向けてヤマ場となる人事課総括課長交渉を行う。

交渉の前段では、全職場で取り組んだ『知事あて大型ハガキ署名』を手渡し、組合員の切実な声を届けながら、前進回答を求めていく。

《 人事課総括長交渉のポイント 》

要求課題	現状・交渉経過	地公共闘・県職労の要求
月例給・一時金の改定	【県人勧】 月例給：若年層に配分 一時金：勤勉手当0.1月引上げ 【人事課10/27回答】 県人勧を最大限尊重。 国の給与法改正の動向を注視しながら対応。	・給与改定の確実な実施を！ ・職場で頑張っている職員のモチベーション維持のため、12月議会での条例提案と年内差額支給を！
会計年度任用職員の一部一時金	【県人勧】 職員との均衡を考慮しつつ、期末手当支給月数の検討が必要。 【人事課10/27回答】 人事委員会報告を踏まえ、給与改定方針を検討中。	・職員との均衡を考慮するのであれば、一時金の引上げは、一般職員と同様に12月期で支給して然るべき。 ・県人勧で示された給与水準較差は、今年4月時点のもの。会計年度任用職員の月例給も、速やかな改定実施を！

要求課題	現状・交渉経過	地公共闘・県職労の要求
通勤手当の改善	<p>【県人勧】 ガソリン価格の動向等負担の実態を考慮し、手当額の検討が必要。</p> <p>【人事課10/27回答】 ガソリン価格を手当額に反映。バイク・自転車の手当額区分を細分化 (提案内容の詳細は下段参照)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ガソリン価格高騰を踏まえ、全距離区分での引上げを！ ・高速道路利用料やパーク&ライド(最寄り駅の駐車料等)こそ多額の自己負担となっている。「実費弁償」を引き下げ理由のみに使用するのは当局の勝手な主張。
高齢層職員の勤務意欲確保	<p>【現状】 給与改定は若年層が中心。物価上昇分も確保されず、度重なる賃金抑制や最高号給に長年とどまっている実態などから、勤務意欲低下は著しい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・5級最高号給者の主幹任用の更なる拡大を！ ・定年引上げ後も含め、勤務意欲を持って働けるよう、賃金水準の改善を！ ・現行再任用職員の格付けの見直しを！
人員確保	<p>【人事課10/27回答】 自然災害など緊急的対応のフェーズに応じ、機動的に組織・人員体制の構築が必要。コロナ対策は、全庁による業務支援などで対応。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ収束のめどが立たない中、部局横断的業務支援では乗り切れない。関係部署の人的体制強化が必要。 ・業務量に見合った定数の見直しと人員の配置を求める。
働き方改革（電子決裁・文書管理システム）	<p>【現状】 紙をPDF化する手間など業務量が増えただけで、不満の声が多い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・早急な運用の見直しを！ ・職員に対するシステム操作研修の実施を求める！

大型ハガキ“一言要求” 現場の声で改悪提案の押戻しを！

当局が提案した、通勤手当額区分の細分化による引下げ提案は次のとおり。

【提案理由】 通勤手当の持つ実費弁償の性格を踏まえ、昨今のガソリン価格を手当額に反映させるなかで、自動車よりも燃料費負担の少ないオートバイや自転車について、他県の状況を勘案しながら、支給額区分を細分化しようとするもの。

【制度改正案】

- (1) オートバイ利用 自動車の手当額の2分の1の額（100円未満切り上げ）
- (2) 自転車利用 通勤距離に関わらず、オートバイ利用の最低額と同額
- (3) 2023年1月施行

職場の切実な声が詰まった、「知事あて大型ハガキ」は、11月10日の地公共闘による総務部長交渉で手渡す。職場の課題を“一言要求”に書き込み、当局へ突きつけ、賃金改善・職場改善に向け、前進回答と改悪提案押戻しを勝ち取ろう！